

# 小野真由美 縄文土器展

## —大好きな縄文—



森羅万象 命があふれる世界  
自然や精霊とつながり 祈り  
地と天 生と死のはざまに縄文人は  
どんな目で 何を見て感じていたのだろうか  
私は知りたい

命をいただく縄文土器は  
渦めいて 出逢って 結ばれて  
命あふれさず 生きている器  
命が宿り 魂が込められた造形

大地の子宮の中 生まれ出てくる土器とともに  
大地の声 生命の産声を聴きながら  
私という命も輝かせたい

命あるものを作りつづけたい

—小野真由美『大好きな縄文』

### ギャラリートーク

6月3日(日)午後1時30分～  
(第2展示室にて)

### 法曹茶と野花の茶話会

協力: Wild Flower RICA  
(トーク後 豎穴式住居にて)

会期 2018年 6月1日(金)～8月26日(日)

小野真由美の縄文との出逢いは、土器煮炊きから始まっている。縄文野焼きの炎の前で煮炊きする—そんな縄文時空を濃縮したような体験への参加をきっかけとして、当美術館に通い縄文土器づくりを学び始めた。そして3年間の修行を経て、火焰土器をはじめとする再現から技と心と息づかいを学び、さらなる己の創造の一步を踏み出した。「命あるものを作りつづけたい」と彼女は言う。土器は命あるもの—それは野焼きの炎と煮炊きの炎に陶冶された彼女の「縄文の心」だろう。器面に横溢せんばかりに渦巻き繋がりあう文様は、まさに命あれという祈りと世界観の表象である。新たな縄文アーティストの誕生と挑戦の軌跡を一覧する初個展。ぜひご覧ください。

【開館時間】午前9:30～午後5:00  
【休館日】月曜(祝日は開館)・翌火曜(休館)  
【観覧料】一般400円/高校生200円  
【アクセス】井倉駅からタクシーで約15分  
方谷駅からタクシーで約10分

 猪風来美術館  
新見市法曹陶芸館

〒719-2552 岡山県新見市法曹609  
TEL・FAX 0867-75-2444  
<http://www.ifurai.jp/>

